

じゃぶじゃぶ かわあそび！

①生き物探し！

生き物が好きなメンバーが多いという事もあり、生き物探しが自然と始まりました。小魚、アメンボ、メダカ、カエル、エビなど、色々な生き物が近くを泳いでいますが、すぐに逃げてしまいます。ゆっくり歩いたり、小さな声で喋ったり、自分なりに工夫しながら頑張っていました。誰かが小魚を捕まえると、「私も捕まえない！」と更に気合いを入れ、黙々と探していました。



②水鉄砲あそび！

メンバーの中には、川の流れが怖く、手をつける事も出来ないメンバーもいました。しかし、水鉄砲を楽しむうちに水に慣れ、最後には川に入る事ができました！また、水鉄砲で打ち合うだけでなく、乾いた石に絵を描いたり、上に向けて「雨だよ！」と楽しんだり、新しい遊び方を見つけました。給水のコップを掴み、リーダーよりも上手に水を入れる事ができ、とても嬉しそうでした。



③川の外から楽しむ！

午後からは川に入りたくない組と入りたくない組に分かれました。一人一人自分で選び、それぞれで川遊びを楽しみました。川の外ではみんなから少し離れた所で石投げが始まりました。色々な大きさの石を川へ落とし、「ポチャン！」と良い音がすると顔を見合わせ笑顔が溢れていました！他にも、ハートや三角といった珍しい形の石を見つけ、友達と見せ合ったり、交換したりしていました。

④一緒に頑張る！

川の中では、ほとんどのメンバーが引き続き生き物探しに熱中し、見つける度に歓声があがっていました！午前中は道具の交代が上手いかず、不満を漏らしていたメンバーも、魚を捕まえる事ができると「次、使っているよ。」と、友達に譲る場面がありました。他にも「一緒にやろう！」と友達を誘い、力を合わせながら一緒に頑張る姿から大きな成長を感じました。



今月は先月以上に、様々な場面で友達との繋がりを感じる事ができました。これまでは同じ遊びをしていても、個の世界の中で遊びを楽しむメンバーが多いと感じていました。しかし、今回の川遊びでは、声を掛け合う姿や、言葉はないものの顔を見合わせ笑う姿が見られ、“一緒に遊んでいる”という認識が広がっていたように思います。また、新しい繋がりも沢山生まれ、個人としても活動全体としても、大きな一歩だと感じました。これからも友達との関わりに注目しながら、活動を展開していきたいです。

(生本 ひろみ)